

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	神戸リハビリテーション福祉専門学校
設置者名	学校法人スマレ・アカデミー

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・ 通信制の 場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の 単位数又は授 業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	配 置 困 難
医療専門課程	理学療法学科	/	88 単位	9 単位	/
社会福祉専門課程	介護福祉科	/	1,880 時間	160 時間	/

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校 HP にて公開 (https://www.sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/information)
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名：該当なし
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	神戸リハビリテーション福祉専門学校
設置者名	学校法人スマレ・アカデミー

1. 理事（役員）名簿の公表方法

本校 HP にて公開 (https://www.sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/information)
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社 EIC 代表取締役	H28. 5～R2. 4 (4 年)	MS 法人側から教育面での チェック機能
非常勤	株式会社ジャパンメディカル 代表取締役	H28. 5～R2. 4 (4 年)	福祉施設運営法人側から 教育面でのチェック 機能
非常勤	司法書士	H28. 5～R2. 4 (4 年)	法人運営につき、法的 手続き面でのチェック 機能
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神戸リハビリテーション福祉専門学校
設置者名	学校法人スマレ・アカデミー

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>「授業計画(シラバス)」は、広義の方針や学習計画を学生に周知する目的で作成されているもので、学生が講義・演習を受けて単位を修得するために科目名・担当教員名・単位数・開講時期・授業概要・到達目標・成績評価方法・使用教材等の必要な情報がほぼ含まれている。</p> <p>「授業計画(シラバス)」の作成に当たっては、原則的に PDCA サイクルを意識して作成され、科目目標と適切な授業計画は、①PLAN(目標設定)であり、②DO(実行)は単位の実質化(シラバスに従った授業運営、成績評価基準の明確化)、③CHECK(点検)は成績評価の厳格化(学生や担当者による評価結果のチェック)、そして④ACTION(改善)では、教育内容・方法の改善と教育課程編成や組織運営全般の改善を行うことで、講義の改善に繋げることを目指す。</p> <p>上記手順により作成された授業計画(シラバス)は、新学期開始までに、本校 HP にて公開されている。</p>	
授業計画書の公表方法	本校 HP にて公開 (https://www.sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/information)
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>学則第 19 条に規定する「評価基準・科目修得の認定」に基づき、同第 18 条に規定する「前期試験」「後期試験」の学習成果を評価。</p> <p>本校では、内田洋行株式会社が提供する「スコール」(学生・学籍管理システム)による一元管理を行っており、①個人情報・成績情報の共有・一元化、②個人情報・成績情報の機密保持、③校務・成績処理の簡易化・迅速化を図っている。また、同システムは、校務のシステムとは分離、スタンドアローンによって使用者 ID により運用には厳密なセキュリティを設けた運用を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>上記、導入のスコアレ（学生・学籍管理システム）により</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 複数の学科に跨る情報の一元管理 ② 授業計画（シラバス）のデータ化に併せて、「授業進行確認表」「授業概要」「授業実施状況」を管理 ③ 授業単位での出欠席をデータ化し、適切に管理 ④ 成績評価を素点評価（ABCD）でデータ化し、適切に管理。入学から卒業に至る各科目の評価を「成績証明書」「指導要録」にて管理 ⑤ 学生に対しては、各期・学年末に「成績証明書」を配布している ⑥ HP上で各学科・各学年の成績分布（算出方法も表記）を公開（予定） 	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<p>本校HPにて公開</p> <p>(https://www.sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/information)</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学則第19条に規定する「評価基準・科目修得の認定」、同第30条に規定する「進級・卒業」に基づき、各学生の学習成果を評価。</p> <p>上記、導入のスコアレ（学生・学籍管理システム）により</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 複数の学科に跨る情報の一元管理 ② 授業計画（シラバス）のデータ化に併せて、「授業進行確認表」「授業概要」「授業実施状況」を管理 ③ 授業単位での出欠席をデータ化し、適切に管理 ④ 成績評価を素点評価（ABCD）でデータ化し、適切に管理。入学から卒業に至る各科目の評価を「成績証明書」「指導要録」にて管理 ⑤ 学生に対しては、各期・学年末に「成績証明書」を配布している ⑥ 卒業に当たり、修得科目・成績をデータ化し、卒業認定を適切かつ厳格に実施 ⑦ HP上で各学科・各学年の成績分布（算出方法も表記）を公開（予定） 	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<p>本校HPにて公開</p> <p>(https://www.sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/information)</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	神戸リハビリテーション福祉専門学校
設置者名	学校法人スマレ・アカデミー

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	本校 HP にて公開 (https://www.sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/information)
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	理学療法学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,835 単位時間/単位	1,590 単位時間 /単位	420 単位時間 /単位	855 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	
		単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		83人	0人	7人	23人	30人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 実践的かつ専門的な職業教育を実施するために、医療・福祉・介護・教育機関・職能団体等との連携を通じて、必要な情報の把握・分析を行い「教育課程編成委員会」による意見を踏まえて、別紙の通りのカリキュラムを作成し、実施している。
成績評価の基準・方法
（概要） 学則第18条乃至第19条の規定により、各科目の出席基準を満たした場合に行う「前期試験」「後期試験」において、試験の素点により評価を行う。尚、素点には教科担当者の裁量により出席状況及び平常学習の評価を考慮することができる。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学則第30条により、所定の科目を履修して修得を認定された者について、校長が認定を行う。
学修支援等
（概要） 本校を卒業後、臨床に即した評価や治療についての講義や研修を行い、さらに治療効果を客観的にまとめる研究論を教授する中で、臨床のプロフェッショナルである理学療法士を育成することを目的に「臨床研修センター」を設置する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
22人 (100%)	0人 (0%)	20人 (90.9%)	2人 (9.1%)
(主な就職、業界等) 病院			
(就職指導内容) 学生の就職希望調査を行い、各学生の特性を踏まえ、修得した技術を活かせる病院を紹介し、見学・面接と繋げている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 理学療法士（国家試験受験資格）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
84人	22人	26.2%
(中途退学の主な理由) 学校生活への不適合・進路変更・経済的理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的な個別面談の実施、スクールカウンセラーによる相談室の設置		

① 学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・ 社会福祉		社会福祉 専門課程	介護福祉科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,954 単位時間/単位	1,024 単位時間 /単位	480 単位時間 /単位	450 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
単位時間/単位							
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		38人	24人	4人	20人	24人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>実践的かつ専門的な職業教育を実施するために、医療・福祉・介護・教育機関・職能団体等との連携を通じて、必要な情報の把握・分析を行い「教育課程編成委員会」による意見を踏まえて、別紙の通りのカリキュラムを作成し、実施している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>学則第18条乃至第19条の規定により、各科目の出席基準を満たした場合に行う「前期試験」「後期試験」において、試験の素点により評価を行う。尚、素点には教科担当者の裁量により出席状況及び平常学習の評価を考慮することができる。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則第30条により、所定の科目を履修して修得を認定された者について、校長が認定を行う。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>キャリアアップ講座として、「ケアマネージャー試験対策講座」や「喀痰吸引等研修」「認知症介護研修」「バリデーション研修」等を年間を通じて実施し、さらなるスキルアップが図れるように卒業生のみならず、地域の福祉現場職員にも研修の場を提供。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
15人 (100%)	0人 (0%)	13人 (86.7%)	2人 (13.3%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>高齢者・障害者施設等</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>学生の就職希望に基づき、各学生の特性を踏まえ、修得した技術を活かせる施設を紹介し、見学・面接に繋げる。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>介護福祉士（国家試験受験資格）、介護保険事務士、レクリエーションインストラクター、市民救命士</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
32人	2人	6.3%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>家族の転勤、疾病発症</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人、保護者との面談を実施、スクールカウンセラーによる個別相談 		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	施設整備費	実習費	備考 (任意記載事項)
理学療法学科	300,000 円	600,000 円	340,000 円	200,000 円	
介護福祉科	200,000 円	600,000 円	150,000 円	150,000 円	
修学支援 (任意記載事項)					

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
本校 HP にて公開 (https://www.sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/information)		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
「学校関係者評価基本方針」「専修学校における学校評価ガイドライン (文部科学省)」等の資料に基づき、「学校自己評価報告書 (平成 30 年度)」について、各評価項目における現状、課題、改善策について検討・報告を行う。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 EIC 代表取締役	H31. 4～R2. 3 (1 年 再任可)	企業 (評議員)
名谷病院 リハビリテーション科	H31. 4～R2. 3 (1 年 再任可)	理学療法学科 卒業生
介護老人保健施設 すみれ苑	H31. 4～R2. 3 (1 年 再任可)	介護福祉科 卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
本校 HP にて公開 (https://www.sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/information)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
本校 HP にて公開 (https://www.sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/information)